

令和3年11月19日（金）、北海道利尻高等学校において高校出前講座をオンライン開催しました。

この高校出前講座は、青少年の健康意識の向上や保健医療職への理解を深めていただくことを目的として、保健医療学部地域貢献推進センター主催により開催しております。

当日は、看護学科第二講座 荻田珠江講師が高校生に向けて「性から生へ～いのちの誕生～」をテーマに講演を行い、高校1～3年生66名にご参加いただきました。

参加した高校生からは「命の大切さを改めて実感した。」「自分のからだのことなどは人に相談しにくかったり、不安になりやすかったりするのので、自分の他にも様々な不安を抱えている人がたくさんいることを知れて良かった。」「高校生の妊娠やDVの話などは、自分たちにとって他人事ではなく、身近に起きていることだと知った。」「性の多様性のお話を聞いて、自分の当たり前を相手に押し付けないことが大切だと思った。」などの感想をいただきました。

なお、受講者はマスクを着用し、定期的に会場の換気を行うなど、感染防止対策を十分に講じた上で実施しております。

講演の様子

